

ちゅうごん広報

平成26年度3、4月号
編集者：西野

第二回合同研究発表会

平成二十六年二月十五日
（土）にちゅうごん病院にて第二回合同研究発表会が
ちゅうごん病院、宜野湾記念病院、琉球メディカルズとの合同で行われました。

今回の発表会は各施設で取り組んでいる事や課題等について意見交換する有意義な発表会でした。

基調講演は平安病院の精神看護専門看護師の山崎千鶴子氏の医療現場に必要なメンタルヘルスの基礎知識心の発するサインに気づき大切な人を守る」という演題で行われました。日頃、私達に必要なメンタルヘルスについて多くの事を学ぶことができとても貴重な講演でした。

全体の研究発表会においては十二演題で当院より五演題の発表がありました。どの演題をとっても素晴ら

しい演題でフロアからは活発的な質疑が繰り返されていきました。

第二回合同研究発表会を通して他の施設や部署からの情報を得る事で更なる質の向上につながり今後の課題や問題点について病院全体で取り組み、医療・福祉サ



ービスの向上へつながる事を期待します。
最後に院内勉強会の別紙抄録を参照して下さい。

平成26年新年度のスタートに際してのご挨拶

病院長 田中正一

平成26年4月新年度が始まりました。今年度は53名の新しい職員も加わり、活気に満ちています。今年度もリハビリテーション専門病院として、地域の皆さんが安心して相談・受診・入院できるように、全職員が思いやりを持って安全で良質の医療を提供する努力を続けてまいります。

現在は一つの病棟は急性期病棟ですが、今年度は全ての病棟を回復期リハビリテーション病棟にできるよう取り組みます。また、療法士も35名増員になることで訓練の時間が昨年よりも多く提供できるようになります。地域に開かれたリハビリテーション専門病院として、当院の地域サポート委員会を窓口として、地域住民の皆様にもリハビリテーションに関連する治療体験や講演を行います。

リハビリテーションの持つすばらしさを実感してもらいたいと思います。当院では、平成27年2月を目標に沖縄神経リハビリテーシ

ョン・看護フォーラムを開催できるように準備中です。

当院職員およびリハビリテーション関連職種の皆様の生涯学習の一助となれるように企画しています。ちゅうごん病院は、地域の皆様のために、より一層信頼される病院としての責務を果たしてまいりたいと、職員一同より念願しております。皆様方の一層のご理解とご支援を賜れば幸いです。

